

茨城ダルク

依存症家族勉強会 in 広島

のお知らせ

依存症者のご家族は、本人の薬物やアルコールの使用や行動をやめさせようと頑張れば頑張るほど本人の依存症を悪くしてしまい、本人の問題に巻き込まれて疲れ果ててしまうということがおこります。
ご家族自身が、依存症や本人への対応について学び、同じ悩みを持つご家族同士で情報交換をすることで、元気を取り戻し、本人の回復を早めることができると言われています。
薬物依存症から回復しながら、ご家族の相談にも長年携わってきた当事者が講師として御家族にプログラムを提供します。

1 参加対象：依存症者（薬物、アルコール、ギャンブルなど）の家族

2 主催：茨城ダルク今日一日ハウス

3 日時：偶数月第1土曜日 10:00～12:00
(平成28年：4月2日、6月4日、8月6日、10月1日、12月3日)

4 場所：円光寺 1階（最寄駅：JR 白鳥駅）

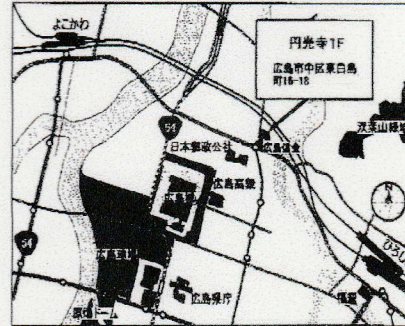
5 講師：茨城ダルク今日一日ハウス代表
岩井 喜代仁

6 参加費：未定（4月に御家族で話し合います）

7 問い合わせ先：茨城ダルク 今日一日ハウス

■E-mail：i-darc@gc4.so-net.ne.jp ■電話番号：0296-35-1151

■ファックス：0296-35-2448



※会場はお借りしているだけですので、円光寺さんへの問い合わせはお断りします。

講師紹介

1947年京都生まれ。民間の薬物依存症患者社康復帰施設茨城ダルク及び女性シェルター代表を務める傍ら、筑波大学・中央学院大学の非常勤講師も受け持つ。

自ら薬物依存に陥り、ダルクにて回復プログラムを終了後、茨城県結城市にある茨城ダルク今日一日ハウスに勤務。現在に至る。1996年宮城県に仙台ダルク、1998年福島県に磐梯ダルク、2000年茨城県鹿嶋ダルク、2001年秋田県秋田ダルク、2002年滋賀県にびわこダルク、2004年鳥取県に鳥取ダルク、2008年富山県に富山ダルク、2008年岡山県に岡山ダルクを開設。

1997年スペイン・サンタンデル・アルゴミリアの薬物依存回復施設、プロジェクト・オンブレに研修。

自らの経験から、24時間ケアの施設の必要性を厚生労働省や法務省や関係者に訴え、再犯、再犯予防のための施設造りに向けて邁進中。全国各地の講演依頼に応じ講演活動中。民放、NHKなどメディアにも出演、新聞などにも取り上げられる。

2010年茨城県福祉部長賞受賞。

